

平成 23 年度第 5 回理事会次第

日 時 平成 23 年 10 月 1 日 (土) 10 : 00

会 場 千葉県社会福祉センター4 階会議室

1. 出席者及び資料の確認

2. 開会

3. 会長挨拶

4. 議 題 (1) 日本社会福祉士会支部長会議及び関東ブロック連絡協議会報告
(2) 各委員会報告事項に対する質疑 (事前送付資料によりご確認ください)
(3) 議事 1. 選挙管理委員について
2. 法人後見業務監査委員について
3. その他
(4) その他

5. 閉会

<企画部会>

日時：平成 23 年 9 月 16 日(金) 19:00~21:00

場所：千葉県社会福祉センター 社会福祉士会事務局

出席者：岡本（武）、櫻井、高橋、目黒

1. 地域集会・世話人会

(1) 世話人会

7 月 30 日に今年度第 1 回世話人会を開催した。

世話人が不在地区について再度検討→不在地区で世話人を担ってくれる方へ声をかけていく。

次回は 1 月末に世話人会を開催予定とする。

(2) 地区担当制の導入

・担当を少し変更した。世話人の連絡先を高橋から各担当へ伝え、担当から世話人へ連絡をとってもらうようにする。

野田地区・松戸地区・船橋地区・・・・・・・・四ノ宮

八千代地区・佐倉地区・美浜区地区・中央区地区・・・・岡本（武）・上野

成田地区・山武地区・旭地区・・・・・・・・小倉

市原地区・君津地区・南房総地区・・・・・・・・桜井

茂原地区・・・・・・・・高橋、宇津木

・担当の地域集会への顔出し、開催申請・報告メールへの返信を行ってもらう。

・不活発な地区については、企画部会が全面的にバックアップして開催につなげていかないと軌道に乗らないだろう。世話人と連絡を取り、部会員も一緒に開催へ向けて協力する。

2. 三団体研修・協議会報告

今年度活動について

・ 7 月 16 日に福祉の就職フェア（県社協主催、会場は幕張メッセ国際会議場）が行われた。

セミナーの内容は『SW の 1 週間』とし、各団体から 2 名ずつ発表者を選出し、仕事の内容、やりがい、連携などを語ってもらった。

・ 11 月 27 日に毎年恒例の三団体合同研修会が予定されている。（会場は総武病院）

内容は、「無縁社会」をテーマに、前半はNHKの担当者を招き講演していただき、後半でグループワークを企画する予定。→引き続きワーキングチームで活動する。

3. 新規事業活動

それぞれの活動内容について、経過報告。

【広報部会】資料（会議録）

日時	平成23年8月31日	19時30分～21時30分
場所	沼南地域包括支援センター ラウンジ	
出席者(人数)	6名	
スタッフ	鈴木・山口利・岡田・草間・森・松本 (順不同)	
<p>1 第77号のページ割り振り見直し 校正担当割り振り</p> <p>(1) 1P : 表紙・リード文 イラスト【松本】</p> <p>(3) 3p 特集 「千葉の福祉の希望の種(仮タイトル)」</p> <p>●社会福祉士のたまご(学生)南野さんに依頼【鈴木】</p> <p>テーマ</p> <p>①どうして社会福祉士を目指したか</p> <p>②将来どんな社会福祉士になりたいか</p> <p>●新人社会福祉士(1年目ロザリオに打診【五十嵐】)(3年目香川さん了解)</p> <p>テーマ</p> <p>①どうしてこの道に入ったのか</p> <p>②これまで仕事をしてきてどうだったか</p> <p>③これからの自分が何をしたいか</p> <p>●フレッシュマンへ向けてのメッセージ【山口定】</p> <p>(1)トピックス 刑務所 犬伏さんに依頼【鈴木】</p> <p>(1)独立型社会福祉士会 川島理事に依頼【鈴木】</p> <p>(1) <u>広報活動活性化事業進捗報告</u>【鈴木・山口利】</p> <p>(1) <u>地域集会(市原地区)</u> 世話人: 川島理事に依頼【鈴木】</p> <p>(1) <u>コラム『震災から学ぶ』</u> 浦安市社協 樽林さんに依頼【鈴木】</p> <p>(2/3) <u>ぽっぷ工場(400字)</u></p> <p>染野理事</p> <p>※映画、本、マンガなどで、皆さんにお勧めしたいものを紹介してもらおう。</p> <p>広報部会が、その文章をもとにポップ(本屋等の作品紹介)を作成します。</p> <p>もちろん、自作ポップの掲載も歓迎。併せて『福祉川柳』、『ほっこりエピソード』も募集。【松本】</p> <p>(2/3) <u>社会福祉士の輪</u> 西沢さんに依頼【山口利】</p> <p>(2/3) <u>三団体リレーコラム</u> PSW協会に依頼【鈴木】</p> <p>(1) <u>事務局便り</u>【森】</p> <p>※ぽっぷ工場、川柳、ほっこりエピソードの募集チラシ【森】</p> <p>2 発行までのタイムスケジュール</p> <p>(予定)</p> <p>10/4(火) 原稿〆切</p> <p>10/5(水) ~10/11 レイアウト落とし込み</p> <p>10/12(水) ~10/18(火) 1次校正</p> <p>10/19(水) ~10/25(火) 2次校正</p> <p>10/26(水) ~11/1(火) 最終レイアウト</p> <p>11/2(水) ~11/5(土) 部会長最終チェック→入稿</p> <p>11/18(金) 納品</p> <p>3 次号の特集</p> <p>特集 「更生保護」をテーマに多面的に取り上げたい。</p> <p>地域生活定着支援センター、保護司、弁護士等への依頼を検討する。</p>		

地域包括支援センター部会報告事項

報告事項

千葉県委託 高齢者虐待防止対策研修会（虐待対応現任者向け）を実施、終了した。

開催日：9月13日、9月20日、9月27日

地域包括支援センター職員・行政職員・中核地域生活支援センター職員 計69名が参加。

うち全日程受講者 60名

今回の研修は日本社会福祉士会開発の高齢者虐待対応現任者標準研修を実施。

高齢者虐待対応専門職チーム報告会

登録メンバー 9名が出席した。

出席者：岡本 小倉 朽名 久保田 須田 滑川 松丸 目黒 山崎

高齢者虐待対応専門職チーム 今年度上半期の実績

平成23年8月31日 浦安市会議派遣 須田

平成23年9月2日 四街道市会議派遣 岡本

平成23年9月6日 講師派遣 宮間 浦安市高齢者虐待防止ネットワーク担当者会議構成員向け研修

高齢者虐待対応専門職チーム 今後の予定

平成23年10月1日 講師派遣 宮間 船橋市地域包括支援センター職員向け研修

平成23年10月13日 講師派遣 須田 流山市高齢者虐待防止ネットワーク委員向け研修

平成23年11月7日 講師派遣 須田 浦安市高齢者虐待防止ネットワーク担当者会議構成員向け研修

千葉県委託 認知症の人と家族を支援するための専門職研修体系構築事業について

添付の通り千葉県より事業委託の打診があった。

来年度の実態調査は聖徳大学 須田氏（高齢者虐待対応専門職チーム登録員）に実施について打診中

高齢者福祉課

認知症の人と家族を支援するための専門職研修体系構築事業 仕様書

1. 目的

医師、看護師、療法士、介護職、MSW 等、各職種において、専門職種として認知症の人と家族を支援する力量を高めるための研修の体系化を図る。

2. 実施内容

専門職種として認知症の人と家族を支援するための知識・技術の向上を図る研修について、

- 1) 現在実施されている研修について、実施状況(実施機関、時期、期間、対象、内容、方法、その他)等、実態調査する。
- 2) 認知症の人や家族、専門職種、有識者等から、その専門職に必要と思われる研修の内容等のヒアリングを行う。
- 3) 1)、2)を踏まえて、その専門職に必要な研修体系・プログラム(案)を作成する。
これは、初心者向け(1, 2 日程度)、中堅向け(5 から 7 日程度)、指導者向け(2 週間以上)の 3 段階程度を目安に、その専門職種において認知症対応の知識技術の向上を図る研修となる。
これらの研修は、すべて新規に開始するのではなく、既存で行っている研修をアレンジしたり、そのまま活用することも可である。
- 4) 3)で作成した研修プログラムを試行的に実施・評価する。
- 5) 4)を踏まえて、一部修正等をして、その専門職種における研修体系・プログラム(千葉県標準版)を作成する。
これを、平成 26 年度からは各職能団体で活用して実践して貰おう。

3. 事業実施期間

上記2の1)～3)について 平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日

4)～5)について 平成 25 年 5 月 1 日～平成 26 年 1 月 31 日

上記の内容を実施するとしたら、どのくらいの予算でできそうでしょうか？

アルバイト等の雇いあげ賃金や有識者への謝礼、プログラム作成会議費、その他、どのような費用が必要か概略を教えてください。

相談事業部会報告事項

平成 23 年度「福祉のしごと就職ガイダンス」

平成 23 年 9 月 23 日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分 塚本大千葉ビル 8 階会議室

出席者:山本さん

→添付の通り報告がありました。

平成 23 年度第 2 回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」の相談コーナーについて

平成 23 年 10 月 15 日 午後 1 時～4 時 幕張メッセ国際会議場開催

出席予定者:久保田さん、西沢さん

今まで事務局経由で参加の打診のあった「習志野市福祉ふれあいまつり」の出欠の確認が部会長に直接連絡がきた。

開催日時:平成 23 年 11 月 5 日 午前 10 時～午後 4 時

会場:JR 津田沼駅南口 モリシアコート、津田沼公園

出席予定者:久保田さん、山本さん

→参加意向調査への回答は添付の通り

平成23年度「福祉のしごと就職ガイダンス」発表レジュメ

平成23年9月23日(金・祝) 13:30より

(1)テーマ

塚本大千葉ビル8階会議室

「私の国家資格突破法」

(2)発表内容の要旨について

自己紹介

①国家資格突破方法

- ・1年に1回限りの国家試験
- ・試験会場の雰囲気
- ・試験の進め方
- ・前半76問、午後74問 1問=1分30秒
- ・わからない問題の飛ばし方。
- ・見直しの仕方(絶対1問の正答)

②勉強方法の体験談

- ・専門用語の理解
- ・年代別に覚える
- ・いつスパートするか
- ・過去問を解くのみ
- ・寝てても過去問

③活動の場

- ・老人ホーム
- ・障害者授産施設
- ・行政、地域包括支援センター
- ・病院
- ・介護保険事業所
- ・マイリティーの職場が面白い
- ・独立型(成年後見とケアマネ)

④団体の体験談

- ・社会福祉士として
- ・ボランティアの部分
- ・福祉はタダではない。
- ・プロはお金をしっかりもらう。

⑤これから福祉施設へ就職を考えている方へのメッセージ

- ・福祉の道へ覚悟を決めよ。
- ・生きている人を扱うことは大変なこと
- ・後ろを振り返ると暗くなる。
- ・目標を持つ
- ・金では買えない価値がある。
- ・独立の道

業務報告

平成23年度「福祉のしごと就職ガイダンス」業務報告

総合相談委員会 山本誠一

平成23年9月23日(金・祝) 12:00～15:30

千葉県福祉人材センター ちば駅前バンク

【発表】

「私の国家資格突破法」 20分

※内容は別紙レジュメのとおり

【個別相談】

相談人数 3名(順番待ちがありましたので、帰ってしまった方が数名いました)

【相談内容】

Q. 過去問を解く勉強方法をもっと詳しく教えてください。

A. (自分の体験談から過去問の解き方をお話いたしました)

Q. 今、社会福祉士の試験勉強をしているのですが、行き詰っています。そんな時はどんな風な勉強方法をしましたか？

A. (自分の体験談をお話いたしました)

Q. 60歳になるんですが、社会福祉士をとるのは遅いですか？

A. 社会福祉士会では60歳以上の方も中心となっております。

Q. 試験勉強をする時間がないのですがいつ勉強すればいいか？

A. 年に1回の国家試験ですので、自分に甘えず勉強する時間をつくらなければなりません。

Q. 専門学校に通っているのですが、学校のテキストはやったほうがいいですか？

A. テキストは全部読むのは大変なので、過去問をやってわからないことをとテキストで補うように私はしました。

【総評】

今回こられた方々は実際に社会福祉士の資格を受けようとしている人なので、具体的な勉強方法や、受験の臨み方、テクニックの質問が多かったです。

発表では、自分自身の体験談や、勉強方法、勉強に専念した時期をお話いたしました。

特に、暗記重視の勉強方法でなく、過去問を解きまくる勉強方法をお話ししましたところ、「実践したいのでもっと詳しく教えてください」との質問が多かったです。

平成 23 年度 福祉ふれあいまつり
参加意向調査票

団 体 名	社団法人 千葉県社会福祉士会
担 当 者	西沢 将行 / 山本 誠一
電 話 番 号	通 常 西沢
	当日緊急連絡 山本
参 加 人 数	2人 山本-久保田
必 要 物 品	机 2、イス 4
参加内容 (販売品等具体的に)	福祉に関する一般相談受付 相談援助の専門職である社会福祉士 が、福祉の相談にお答えします。
備考	

9月26日(月)までに福祉ふれあいまつり実行委員会
(事務局：保健福祉調整課)までご提出ください。

FAX 047-453-1547

出欠確認を兼ねております。

@

[研修委員会]

研修啓発部会

【報告事項】

1 JC 教育研究所 会場模試について

・別紙ちらしの通り開催予定

2 実習指導者講習会

日時 2011年11月21日(月)～22日(火)

場所 千葉県労働者福祉センター

講師陣

実習指導概論：北爪 克洋先生

実習M論：熊坂 聡 先生

実習P論：藤城 恒昭先生

実習SV論：須田 仁先生

丸 晶先生

アシスタント

西沢さん・浅見さん・堀井恭子さん・大澤敬子さん

スタッフ

岡本さん・西沢さん・君和田さん・城之内さん・染野さん・事務局・神田

司会

須田仁 先生

3 2011年度 新基礎研修リーダー養成研修

日時 2011年11月26日(土) 27日(日)

会場 ハピネスケア四谷

参加者 浅見雅人氏 染野貴寛

以上

福祉の仕事をめざす人を応援する



赤マル福祉

合格へ大きく一歩近づこう！

第24回 社会福祉士国家試験

会場模試 & ポイント解説

共催：社団法人千葉県社会福祉士会

問題・解説作成は当会が行いました。

実施日 10月8日(土) / 10月29日(土)

※各回の試験内容は同一です。どちらかの日に受験して下さい。

費用 2,500円(税込)

会場・時間割 裏面をご覧ください。

お申し込み方法

- ①電話予約 下記の赤マル福祉事務局まで。[平日9時~18時]
お名前・ご住所・お電話番号をお知らせ下さい。試験日のおよそ一週間前にお申込書と受験のご案内をお送りいたします。
- ②申込書のご提出とお支払いは試験会場で。

お申し込みは ☎0120-941-294

運営：株式会社ジェイシー教育研究所 赤マル福祉事務局

〒260-0027 千葉市中央区新田町 10-15 誠寿ビル2F

Tel.043-247-4321

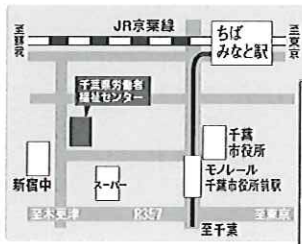
*携帯電話・IP電話からはこちらへ

模擬試験の実施要領と個別診断表について

■実施会場

①10月8日(土)

千葉県労働者福祉センター3階306会議室



②10月29日(土)

船橋商工会議所6階ホール

※船橋商工会議所については、会場内で飲食できませんのでご注意ください。



■実施時間割

◎9:30集合(9時~受付開始)

●9:50~11:50(120分) 午前試験
< お昼休み >※

●12:50~14:50(120分) 午後試験

●15:00~16:30(90分) ポイント解説

受験していただいた試験問題について、社団法人千葉県社会福祉士会講師が、そのポイントを解説し、今後の対策法をレクチャーします。

【個別診断表① 総合診断】 試験後およそ1週間でご返却できます。

社会福祉士国家試験 Web模試 個別診断表

受験日: 2019年10月29日
受験番号(ユーザーID): 1090XXXX

科目	配点	得点	偏差値	割合	受験者	平均点	標準偏差	最高点	最低点	合格判定
全科目	150	84	56.1	20.8	1255	74.2	16	121	24	B
共通科目	76	43	57.6	27.1	1267	55.6	9.2	65	6	A
専門科目	74	41	53.3	35.5	1253	33.0	9.9	60	3	B

※この結果はあくまで参考です。実際の試験結果とは異なる場合があります。詳しくは受験料納入後、受験者本人宛に送付いたします。

共通科目別診断表 | 専門科目別診断表

【科目別得意】

出題内容	配点	得点	平均	判定
社会福祉の基礎	7	4	4.7	C
福祉の歴史と専門性	7	4	3.4	B
福祉の理論と方法	19	12	11.9	B
福祉サービスの展開と課題	7	6	3.7	A
高齢者に対する支援と介護福祉制度	10	4	4.1	C
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	9	7	4.5	A
児童や子育てに関する支援と福祉制度	8	3	3	B
福祉のサービスと福祉制度	9	2	3.1	D

【科目別不得】

社会福祉の基礎 | 福祉の歴史と専門性 | 福祉の理論と方法 | 福祉サービスの展開と課題 | 高齢者に対する支援と介護福祉制度 | 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 | 児童や子育てに関する支援と福祉制度 | 福祉のサービスと福祉制度

【個別診断表② 問題別診断と復習問題】

インターネットをご利用いただくと、復習問題をPC画面上で演習することができます。

問題	正解	回答	正誤	正答率	得意問題	判定	正答率が低い問題	正答率が低い問題
77	3	2	X	75%	21053 13054 15201	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
78	1	4	X	65%	18354	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題
79	5	5	O	61%	13112 15116	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題
80	3	4	X	61%	19122 15112 15116	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題
81	5	5	O	55%	---	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題
82	4	4	O	64%	---	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題
83	2	2	O	53%	20252 12054	判定 C	正答率が低い問題	正答率が低い問題

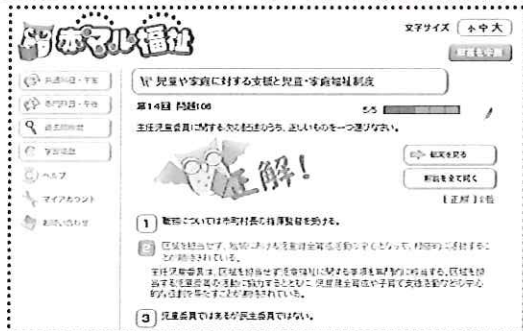
問題	正解	回答	正誤	正答率	得意問題	判定	正答率が低い問題	正答率が低い問題
84	3	3	O	55%	15112 15004 12055	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
85	2	4	X	61%	13143 15116	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
86	5	5	O	73%	13114 15119	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
87	1	2	X	47%	15112 12113 15112	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
88	2	2	O	45%	13125 12112	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
89	2	3	X	65%	20112 15122 14122	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
90	5	5	O	15%	---	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題

問題	正解	回答	正誤	正答率	得意問題	判定	正答率が低い問題	正答率が低い問題
91	3	3	O	55%	20111 15003 15116	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
92	1	2	X	15%	21111 15003 15114	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
93	2	2	O	66%	21113 15112 15122	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
94	4	1	X	60%	20002 15114 15005	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
95	5	5	O	83%	21143 20143 15143	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
96	1	1	O	65%	20121 12115	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
97	3	3	O	65%	21114 15122 12114	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
98	1	3	X	32%	21112 15122 15005	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
99	1	3	X	41%	21112 20122 15114	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
100	4	4	O	42%	16004 15115	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
101	2	2	O	55%	---	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題
102	3	3	O	63%	---	判定 B	正答率が低い問題	正答率が低い問題

注: 個別診断表のサンプルは過去に実施のものですが。

合格サポートサービスの追加お申し込みをおすすめします!

■過去問トレーニング画面例 (択一方式問題)



●社会福祉士・合格サポートの追加お申し込みにより、以下のサービスが国家試験終了まで受けられます。
※ご利用には、パソコンとインターネット環境が必要です。

- ①過去問トレーニング …10年分の過去問題と詳しい解説。
- ②Web模範問題 …今回実施の模試の他、さらに模範問題を ご提供します。
- ③合格サポート掲示板 …質問や学習方法のアドバイスが受けられます。

【ご利用料金:3,000円(税込)】 ※追加費用として

●合格サポートについての詳しいご案内

過去問トレーニング体験版はこちら <http://2941.jp>



平成23年10月 吉日

各位

(社) 千葉県社会福祉士会
会 長 神山 裕也
(公印省略)

研修会のご案内

障害者自立支援法の改正法を学ぶ

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年12月3日に障害者自立支援法の改正法が可決され、相談支援体制の強化等が制度化されました。その中で障害内容に配慮し一人ひとりの生活に必要な福祉・保健・医療などの多様なサービスを総合的・一体的に提供できるようにする手法であるケアマネジメントは重要な役割を果たすものです。このことを踏まえ社会福祉士会ケアマネジメント部会では、会員はもとより、広く介護福祉分野に携わる方を対象とした研修会を企画いたしました。

今回は、「障害者自立支援法の改正法について」とケアマネジメントの基本的な考え方や具体的な流れ、障害者福祉サービスの現状などを講師の方からお話いただきます。

つきましては、趣旨をご理解いただき関係職員の参加について特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

日時□ 平成23年12月18日(日) 13時30分～16時30分 (13時より受付)

会場□ 千葉県社会福祉センター 4階会議室

日程□

時 間	内 容	講 師
13:30～14:45	障害者自立支援法の改正法について	千葉県健康福祉部障害福祉課 副主幹 新 明 隆 志
14:45～15:15	質疑・応答	
15:30～16:30	事例検討	地域生活支援センター友の家 所 長 白 井 正 和

定 員□ 70名

参加費□ (社) 千葉県社会福祉士会会員 1,000円 一般 2,000円

参加費は、当日受付にてお支払い下さい。

申し込み方法□ 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、12月 2日までにFAXにてお申し込み下さい。
定員になり次第、締め切らせていただきます。

なお、メールでの申込も可能です。その際は、「12月18日研修会申込の件」と件名を明記し必要事項を添付の上、送信して下さいようお願いいたします。

*申し込み後、人数の関係でお断りする方以外は、会より申し込まれた方に確認の連絡を差し上げることはありません。

その他□ 資料は当日配布いたします。

ご不明な点がございましたら、(社) 千葉県社会福祉士会事務局までお問い合わせ下さい。

TEL 043-238-2866 FAX 043-238-2867

E-mail office@cschwchiba.com 担当：ケアマネジメント部会

障害者自立支援法の改正法を学ぶ

申 込 書

所属機関名：

下記の者が平成23年12月18日の研修会に参加します。

氏 名	役 職 名	所 属 機 関 (分野別に○を付けて下さい)	(社) 千葉県社会福祉士会会員 (○を付けて下さい)
		高齢・障害・その他	会員・非会員
		高齢・障害・その他	会員・非会員
		高齢・障害・その他	会員・非会員
		高齢・障害・その他	会員・非会員
		高齢・障害・その他	会員・非会員

<日中の連絡先> TEL

<担当者名>

申込先 〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター4階 (社) 千葉県社会福祉士会 担当：ケアマネジメント部会 TEL 043-238-2866 FAX 043-238-2867 E-mail office@cswhiba.com

平成23年10月 日

千葉県健康福祉部障害福祉課
課長 横山正博 様

(社)千葉県社会福祉士会
会長 神山裕也

「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」研修会講師派遣について（依頼）

平素、社会福祉士会にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」（別紙参照）と題しまして、研修会を企画いたしました。

つきましては、ご公務ご多忙中誠に恐縮に存じますが、下記のとおり、講師派遣をよろしく願いいたします。

記

- 1 講師 副主幹 新明 隆志
- 2 日時 平成23年12月18日（日）
午後1時～午後3時15分
- 3 場所 千葉県社会福祉センター（4階会議室）
- 4 依頼内容 千葉県としての対応策等の説明・質疑応答

※説明資料等の原稿につきましては12月12日までに下記へ送付をよろしく
お願いいたします。

担当及び連絡先：〒260-0026

千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター4階

(社)千葉県社会福祉士会

ケアマネジメント部会 周藤

TEL 043-238-2866

FAX 043-238-2867

平成23年10月 日

地域生活支援センター友の家
所長 白井正和様

(社)千葉県社会福祉士会
会長 神山裕也

「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」研修会講師について（依頼）

平素、社会福祉士会にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」（別紙参照）と題しまして、研修会を企画いたしました。

つきましては、ご公務ご多忙中誠に恐縮に存じますが、下記のとおり、講師をよろしくお願いいたします。

記

- 1 日時 平成23年12月18日（日）
午後3時30分～午後4時30分
- 2 場所 千葉県社会福祉センター（4階会議室）
- 3 依頼内容 検討事例の提供等

※資料等の原稿につきましては12月12日までに下記へ送付をよろしく
お願いいたします。

担当及び連絡先：〒260-0026
千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター4階
(社)千葉県社会福祉士会
ケアマネジメント部会 周藤
TEL 043-238-2866
FAX 043-238-2867

ぱあとなあ千葉平成23年度第3回運営委員会 記録

- 1 実施日時：平成23年9月14日(水) 18:00～20:00
- 2 場所：社会福祉センター4階会議室
- 3 出席者：鈴木、櫻井、吉田、片野、朽名、石山、中山、出口、福島、辻村(報告)
欠席者：篠田、田中
- 4 議事
 - (1) 平成23年度第3回理事会(7月30日)、第4回理事会(8月27日)の報告(鈴木委員長)
 - ① 役員選挙の件
 - ・ 来年5月、任期満了により改選。
 - ・ 社会福祉・社会保障分野とその他分野の理事定数枠を変更する。
現行の各10人、5人を、各10人、10人の枠内で15人以内に変更する。
 - ・ 選挙管理委員を追加募集中
 - ② 法人後見業務監査委員会発足の件
 - ・ 学識経験者、法曹界、正会員各1名で構成
千葉大学大学院教授 小賀野晶一氏、リーガルサポート千葉支部長 長谷川秀夫氏、本会正会
越川文雄氏(小賀野氏はこのあと大学の許可が得られず就任不可能となった)。
 - ・ 任期2年、報酬付与予定(今年度は事務局予算、来年度はぱあとなあ予算)
 - ③ 文書管理の件
 - ・ 裁判所からの通知文書等の文書管理ルールについて提起が前回理事会にてぱあとなあからあ
これに対し事務局からの案が出された。電子化、保管方法等を今後継続検討する。
 - ④ 24年度の予算案の件
 - ・ 定款変更に絡み総会の日程の都合で早期に作業
 - ・ 24年度予算案を9月末までに原案作成する。
 - ・ 今年度の予算をベースとし、委員長、副委員長中心に検討する。
- 5 各担当より報告
 - (1) 研修
 - ① 登録員研修
 - ・ 第2回を11月12日に実施(当初の11月19日から変更)
 - ・ 会報で10月中旬に案内する。
 - ・ 9月末までにテーマと講師を決定する
 - ② 成年後見人養成委託集合研修
 - ・ 順調に実施中
 - ・ レポートの採点基準については合否判定の基準合わせが必要。
 - ・ 終了しても登録しない人がいるのは問題。
 - ・ 10月8日の研修スタッフは中山、石山さん
 - ③ ぱあとなあ千葉サポート
 - ・ 9月18日のテーマは「親族との付き合い方」プレゼンター：田村俊道さん スタッフ：吉田、
出口さん
 - ・ 10月15日(土) テーマ未定(この後、テーマが「遺産相続について」に決定した)。
 - ④ 活用講座

- ・10月9日、10日に開催
- ・スタッフ 9日：出口、中山、10日：石山、朽名さん

(2)法人後見

- ・本部報告を実施した。
- ・業務監査委員会への報告は2月度報告分から実施する。

(3)広報

- ・ぱあとなあ千葉ニュースは10月17日原稿締め切り、10月24日発行の予定。
8月の活動報告の内容について
コーディネート状況について
登録員研修のお知らせ、その他

(4)虐待防止

- ・9月13日、20日、27日に研修を実施
- ・9月27日は県庁3階で前半の報告会を実施する。

(5)コーディネート

- ・9月14日現在、今年度の現在の推薦依頼件数は69件。市川、船橋が多い。
- ・地域包括支援センターからの依頼も若干あるが、今後の対応の仕方が課題。
- ・コーディネート作業はだいたい地区別に担当している。

本庁、市川地区：鈴木委員 市原、木更津地区：出口委員 松戸地区：櫻井委員

(6)会計

- ・8月末現在の会計報告をメールで報告する。
- ・9月末で上期を締めて、振込むので、10月7日までに申告のこと。
- ・ぱあとなあ千葉サポートは講師3000円、スタッフ1000円を支給する。

(6)電話相談

- ・マニュアルの案を提示。異論なければ内規として制定する。
- ・申し立て手続の相談について、いかに対応すべきか今後の検討課題とする。

(7)渉外、その他

- ・市民後見について
松戸市、我孫子市の状況について報告あり。
ぱあとなあ千葉としての対応について議論。
- ・千葉銀行が後見人口座にもキャッシュカードを発行できることとなった旨の報告あり。
次回委員会 11月16日(水) 午後6:00から

独立型社会福祉士委員会 活動状況（平成 23 年 8 月 29 日～9 月 30 日）

1. 独立型社会福祉士活動・養成部会

9 月は、会議はなし。次回は、10 月 15 日を予定している。

独立型社会福祉士アンケート実施中。集まり次第、集計へ。

2. 社会復帰促進支援・社会貢献活動部会

9 月 14 日 13:15～15:30 千葉刑務所参観 実施 30 名参加

9 月 16 日 ガンバの会 夜間パトロール参加 犬伏謙介、吉原俊幸

【事務局報告】

○ 後援

- ・ 千葉県社協 平成 23 年度第 2 回「福祉のしごと就職フェア・i n ちば」 10 月 15 日
- ・ 千葉県社協 平成 23 年度「福祉のしごと施設見学会」第 1 回 9 月 10 日、第 2 回 11 月 16 日
- ・ 社会福祉士ネットワーク・ヒューマンレインボー 福祉塾 11 月 5 日～12 月 3 日
- ・ 訪問介護フォーラム 2011 10 月 30 日

○ 委員推薦

- ・ 千葉県社協 千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員 岡田英明

○ 講師派遣

- ・ 習志野市社会福祉協議会 成年後見制度についての講演 10 月 21 日 櫻井副会長
- ・ NPO 法人 ACOBA 23 年度有資格者等養成支援事業キャリアアップ支援研修
11 月 2 日 古澤 肇、11 月 18 日 滝澤孝悦
- ・ 白井市 成年後見制度周知啓発にかかる講座 第 4 回 平成 24 年 1 月 23 日 櫻井副会長
第 5 回 平成 24 年 2 月 4 日 鈴木勝英
- ・ 千葉県立船橋豊富高等学校 介護員養成研修 2 級課程 平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 27 日
<未定>

○ 日本社会福祉士会

- ・ 2011 年度支部長会議 9 月 10 日、9 月 11 日 神山会長、岡本事務局長
- ・ 関東甲信越ブロック連絡協議会 9 月 11 日 神山会長、岡本事務局長

○ その他

- ・ 公益社団埼玉県社会福祉士会 設立記念式典来賓 10 月 1 日 神山会長
- ・ 千葉県社協 平成 23 年度第 2 回「福祉のしごと就職フェア・i n ちば」10 月 15 日
相談コーナー協力 久保田 貴子、西沢 将行
- ・ 千葉県災害義援金 1,225,000 円 (正会員数 1,225 名*1,000 円)

**** 会員情報 ****

9 月 27 日現在 正会員:1,225 名 (新入会:8 名、転入:0 名、転出:2 名、退会:0 名)

➤ 9 月本部会員情報より

第5回理事会 負担金配分委員会（準備会）報告並びに確認事項

負担金配分委員会（準備会）打合せ

平成23年8月27日(土)13:15
千葉県社会福祉センター2階会議室

出席者：五十嵐委員長、鈴木委員、野田委員、浅見委員 事務局：岡本事務局長

欠席者：久保田委員、丸委員

自己紹介

負担金規則制定の経緯確認

議案1.配分事業の募集、選定方法について

- ・当初予算には盛り込みにくい
 - 一般会計であれば、新年度当初に盛り込む必要がある。
- ・事業費として出すのか、個人への費用弁償とするか。
 - 枠配分として委員会に任せないと、事務局が管理できないのではないかな。
 - ばあとなあでは基金積み立ても計上可能ではないかな。
 - 基金管理および経費をどうするか
- ・新事業の原資とするか、費用弁償とするか
- ・前年実績に基づき、翌年に補填という形が理解しやすい

議案2.配分決定方法について

- ・負担金は全額公益的事業および費用弁償に配分される前提で議論を進める。
- ・負担金納付段階で、例えば納付額の半額は納付者の希望する委員会に渡りよう指定できないか。一部委員会の構成会員にとっても納付しやすくなる
- ・当初予算に盛り込むのであれば、見込みどおり資金が集まらなかった場合を想定し、堅めの金額で
- ・予算書上は「配分金」で一括計上した方がわかりやすい。反面、各事業毎に支出予算には計上できなくなる。
 - 前年実績に基づく補填であれば、一括計上で対応可能

議案3.今後のスケジュールについて

- ・来年の納付時期までに議論進めないと、納付を求められない。
- ・次回理事会10/1(土)の午後に実施
- ・次回までに不明瞭な点について理事会に確認

その他

- ・徴収については理事会が責任を持って欲しい。提案が遅い
- ・負担金の対象となる収入の範囲を明確化すべき

→対象と対象外の例を示して欲しい

・申告および納付を呼びかける文書に、「この負担金によって、公益的業務に無償または低廉な金額で携わる会員に費用を支払うことができます」と明記する等使い方を示す必要があるのではないか。具体的に無償で後見業務を行っている場合や無料相談に 2 千円の費用弁償で携わる場合等を例示しては。

- ・条文の不明確な部分について、解説が必要

以上第 1 回委員会での簡単な議論内容です。

内容についての理解が十分されていない中での開催でしたので、配分以外のことも議論してしまいましたが、我々としてこのお金を有効に活用できる仕組みを作ろうとの見解は一致しました。

我々の議論を踏まえて理事会に何点か確認しておきたいことがありますので、よろしくお願いいいたします。

理事会確認事項

- ・負担金の根拠となる「本会の資源」の範囲を具体的に示せるように確認してください。
- ・負担金の使途は第 5 条の配分に全額充てることで良いか。
- ・当面個人への費用弁償として良いか。
- ・基金化した場合の会計処理の確認

会計士からの回答では、すぐには難しいと思われるが。

- ・予算計上の仕方

1 案 24 年度予算で収支計上→収入額は、支出計上（個別 or 一括）はどうするか

2 案 配分については 25 年度補填とする

その他

- ・徴収に向けたスケジュールを教えてください。

以上です。よろしくお願いいいたします。

五十嵐 伸光

平成 23 年度第 5 回理事会議案資料

議案 1 選挙管理委員について

選挙管理委員の欠員（2 名）について、次の候補者を委員として選出することについて、理事会の承認を求めます。なお、について理事会からの推薦について意見を求めます。

- ・矢野 明宏
- ・高美 修次

参考（既選出委員）・奥野 不二子 ・野口 猛 ・吉原 久喜

議案 2 法人後見業務監査委員について

社団法人千葉県社会福祉士会法人後見の実施に関する細則第 9 条に基づく法人後見業務監査委員を次のとおり変更することについて、理事会の承認を求めます。

1. 委員定数 3 名
2. 委員構成

	変更前	変更後
ア 学識経験者	小賀野 晶一（千葉大学）	須田 仁（聖徳大学）
イ 法曹関係者	長谷川 秀夫（千葉司法書士会）	（変更なし）
ウ 本会正会員	越川 文雄	原田 隆

3. 変更理由 委員の辞任による欠員補充